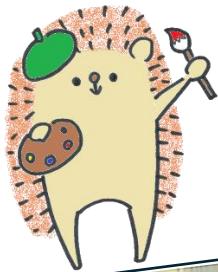


2025.11



11・12月の
テーマは



芸術ボテを読む

芸術の秋×読書の秋。

本を読んでさまざまな芸術を味わってみてください。

『東京国立博物館』

東京国立博物館／編 吉川弘文館 069トウ

日本・東洋の文化財の宝庫である東京国立博物館の歴史といまを徹底解剖！文化財の大切さを学びながら博物館の魅力に迫る。



『美しき愚かものたちのタブロー』

原田マハ／著 文藝春秋 913.6 ハラ

「日本に美術館を創りたい」という夢のため、絵を一心に買い集めた男たちと国立西洋美術館の誕生秘話。読んだらきっと美術館に行ってみたいくなるはず！



『西洋音楽の教科書』

明石潤祐・三宅はるお／監修
ナツメ社 762セイ

古代ギリシャの音楽から、現代のポピュラー音楽まで、西洋音楽の歴史を振り返ります。作曲家やバンド、聴いておきたい曲などがイラストとともに紹介されているので、その曲を聴きながら読むのもおすすめです！



『世界の美しい美術館』

パイ インターナショナル／編著
パイ インターナショナル 526セカ

世界最大級の芸術の殿堂「ルーヴル美術館」、1990年代モダニズム建築の名作「バルセロナ美術館」、現代アートを発信する「キアズマ現代美術館」など、建築そのものが芸術作品の世界の美しい美術館を紹介します。

『世界でいちばん素敵な

西洋美術の教室』

永井龍之介／監修
三才ブックス 702セカ

古代ギリシアの彫刻はなぜ男性のヌードばかりなの？ムンクは何を叫んでいるの？豊富な図版とともに西洋美術を解説。読んで楽しく西洋美術を知ろう！

